

【死中求活(しちゅうきゅうかつ)の遊び方】

【概要】ポーカーに似た、役の強さと心理戦を楽しむ 2 人専用ゲーム

- 人数：2 人
- 使用セット：1 セット

◆ ゲームの流れ

- 配る**:じゃんけんで親を決め、親は各プレイヤーに手札を **5 枚ずつ**配る。残りは山札とする。
- 交換**:手札を見て、一度だけ **3 枚まで**カードを交換できる(親から順に行う)。
- 公開**:手札を同時に出し、役ができていれば「役名」を **1 つだけ宣言**する。※役は別途役一覧を参照
役の点数が高い方の勝ち。ただし、相手が自分の役の「**弱点カード**」を持っていた場合、点数は相手のものになる。
※得点は「自分の役」と「奪った役」の合計となる。
※役がない(ブタ)場合は、手札 5 枚の数字の合計が点数。
※点数は 1 ゲームごとにリセットする。
- 次戦**:勝ったプレイヤーが次の親になり、計 **3 セット**行って勝ち数が多い方が最終勝者。

◆ 同点時の「一騎討ち」ルール

- 親はカードをシャッフルし、両者に **8 枚ずつ**伏せて配る。各自手札を伏せたまま混ぜる。
- 「いざ、勝負！」の合図で、山札の一番上のカードを同時に出す。
- カードの番号が大きいプレイヤーの勝利となる。
- 数字が同じ場合は勝負を繰り返す。

【雪月風花(せつげつふうか)の遊び方】

【概要】属性の相性と瞬発力で競う、坊主めくり・スピード風の 2 人専用ゲーム

- 人数：2 人
- 使用セット：2 セット～

◆ ゲームの流れ

- 宣言カードの決定**:親は 1 セットを場に伏せて並べる。お互い 1 枚ずつ引いて見せ合い、**相手が引いたカードが「自分の宣言カード」**になる。
- 配る**:使用する全てのカードを、両プレイヤーにすべて均等に配りきる。各自手札を伏せたまま混ぜる。
- 出す**:「雪月風花」の合図で、手札の一番上から同時にカードを 1 枚出す。
- 勝敗**:属性の強さ(すくみ)で勝った方が、場のカードをすべて獲得する。

基本の強さ: 雪 > 月 > 風 > 花 > 雪

◆ 特殊ルール

- あいこ(同属性、または雪と風 / 月と花)の場合**
宣言カード(手順 1 で自分が引いたカード)を先に叫んだ方が場のカードを全獲得。
同時に判断がつかない場合は、そのまま次のカードを出して勝負。勝った方が溜まったカードを全獲得。
- お手付き**
あいこではない時に「宣言カード」を叫んだらペナルティ。勝敗に関わらず、場のカードはすべて相手のものになる。
- 大政奉還(たいせいほうかん)**
場に出たカードが【**グループカード**】と【**小娘**】の組み合わせだった場合、属性の強さが**完全に逆転**する(雪 < 月 < 風 < 花 < 雪)。
次に「大政奉還」が起きるまで、逆転した状態が続く。政奉還が発動したターンは場のカードをそのままにして新たに勝負をし、勝ったプレイヤーが場のカードを全て獲得出来る。
- 獲得カードを手札にしながらゲームを続け、**手札が 5 枚以下になったプレイヤーの負け**。

【邂逅相遇(かいこうそうぐう)の遊び方】

【概要】ペアを作って得点を競う、ジジ抜き(ババ抜き)風ゲーム

- 人数：2 人～(奇数でも可)
- 使用セット：1 人 1 セット目安の偶数セット(人なら最低 4 セット、7 人なら最低 8 セットなど)

◆ ゲームの流れ

- 重要カードの選定**:親は 1 セットから 1 枚(=尋ね人)を、別に使用セット数と同じ枚数(=捕り手)を、伏せたまま場の中央に隔離する。
- 配る**:残りのカードを全員に配りきる。端数が出た場合は、じゃんけんで負けた人が 1 枚ずつ引き取る。
- 場に出す**:手札に同じ絵柄のペアがあれば、絵柄を上にして自分の前に出す(3 枚なら 1 ペア、4 枚なら 2 ペア)。
- 送る**:全員で「邂逅相遇」と言い、手札から 1 枚選んで**左隣の人に伏せて渡す**(右隣から来たカードは手札にする)。ペアができたら都度場に出す。
- 離脱**:手札がすべてなくなったら、そのプレイヤーはゲーム終了。
- ゲーム終了**:全プレイヤーの手札の合計枚数が、ゲーム開始時に伏せておいた「尋ね人」カードと「捕り手」カードの合計枚数と同じになったらストップ。

◆ 得点計算

各自、以下の合計点が最も高いプレイヤーの勝利となる。

- 個別カードのペア**: 5 点
- 【**グループカード**】のペア: 10 点
- 【**小娘**】カードのペア: 20 点
- 【**捕り手**】カード(手順 1 のカードと同じ絵柄を未ペアで持っていた場合): 1 枚につき **マイナス 10 点**
- 【**尋ね人**】カード(手順 1 のカードと同じ絵柄を持っていた場合): **プラス 100 点**

【合縁奇縁(あいえんきえん)の遊び方】

【概要】特殊カードを駆使して手札をなくす、UNO 風ゲーム

- 人数：2 人～
- 使用セット：1 人 1 セット以上

◆ ゲームの流れ

- 準備**:各プレイヤーに手札を **5 枚ずつ**配る。残りは山札とし、一番上の 1 枚を隣に表向きで置く。
- 出す**:親から時計回りに、場のカードと「**同じ属性**」または「**同じ数字**」の手札を重ねて出す。
- 引く**:出せるカードがない場合は、山札から 1 枚引いて手札に加える(手番は移る)。
- 上がり**:手札が残り 2 枚になり、うち 1 枚を出す時に「**御用改めである!**」と宣言する。最後の 1 枚を無事に出せたら勝利。

【**禁止事項**】最後の 1 枚を【**グループカード**】や【**小娘**】カードで上がることはできない。

◆ 特殊カード一覧(UNO 対応表)

- 【**寺田屋逗留組**】 = スキップ(次の人を飛ばす)
- 【**長州藩**】 = リバース(回る順番を逆にする)
- 【**新選組**】 = ワイルド(場の属性を好きなものに変える)
- 【**大久保&乾**】 = ドロー2(次の人に 2 枚引かせる)
- 【**小娘**】 = ドロー4(次の人に 4 枚引かせる)
※【**大久保&乾**】と【**小娘**】は同じカードを前のプレイヤーに続けて出す事が出来ればドローを回避できる。

幕末志士の恋愛事情
非公式カードゲーム
雪月風化
プレイガイド